



## 新年ご挨拶

会長 大内 一男



新年あけましておめでとうございます。会員並びにご家族の皆様にはお元気で初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は台風以外にも多発する豪雨被害など災害の多い一年となってしまいました。被災者の気持ちをいくばくか和らげてくれたのはラグビーワールドカップが日本で開催され盛り上がり、選手と日本中がチーム JAPAN とワンチームになったことでした。選手も被災地を元気づけることが大きなモチベーションになったと言ってくれました。改めてスポーツの秘められた力、価値に気付かされた思いです。

今年は56年ぶりのオリンピック「TOKYO2020」の開催があり、早稲田大学ではイタリアチームの事前合宿を受け入れサポートします。スポーツに注目が集まった昨年、東村山稲門会第24回総会をワセダスポーツの一大拠点東伏見キャンパスで開催しました。そしてこの席に早稲田大学野球部第18代監督岡村猛氏を講演会の講師としてお招きし、野球部クラブハウスの見学もさせていただきました。これらの縁に誇らしさを感じたものです。

本部キャンパスではまもなく、国際文学館「村上春樹ライブラリー」のため、演劇博物館に隣接する4号館を大改築するプロジェクトが動き始めます。設計は歴史的建物のたたずまいを活かすに相応しい、国立競技場を設計した隈研吾氏に依頼。ユニクロの柳井正社長が12億円の工事費全額を支援してくださいます。同社長はかねがねクールジャパンだけではなく伝統的な日本文化の国際発信が重要という志をお持ちでした。有志の方々の情熱により2021年4月には新たな芸術・文化遺産が誕生する事になります。

東村山稲門会は今年設立25年目を迎えます。多くの会員の参加、役員のご努力で新年会を皮切りにお誕生会、市民雑学講座など様々な事業を1年間14回に渡って繰り広げています。16の同好会は年間参加人数延べ1,112人を数え、盛んに活動しています。またニュース、会員名簿、総会資料などを自主印刷し経費削減に努めるなど工夫もしています。一方会員の高齢化、減少という構造的な課題も抱えています。対応するためには進取の精神と行動力が求められています。今年の課題、より多くの会員の催し参加促進と多様な会員予備軍に情報発信するために、情報環境が目まぐるしく変化する今、伝統的印刷媒体に加えてホームページ、Facebook、Twitter等のネットワーク活用は必須と思われれます。有志の方々のご協力を切にお願いする次第です。

今年も皆様にとって良い年となることを祈念し、併せて当会がますます楽しく刺激的な交流の場になるよう力強いご支援をお願いし、私の年頭のご挨拶とさせていただきます。

## <令和元年度年会費納入のお願い>

昨年11月24日開催の第24回総会で令和元年度の予算や活動計画が承認され、今年度の稲門会活動が本格的にスタートしました。

つきましては、令和元年度(令和元年11月～2年10月)の年会費5,000円を、下記のいずれかの方法で**1月31日まで**にお振込みいただきますようお願いいたします。

①郵便振替口座 番号 00160-0-112250 名義 東村山稲門会  
同封しました専用の払込取扱票をご利用ください。

②みずほ銀行久米川支店 普通預金口座 1876557 名義 早稲田大学東村山稲門会

\*なお、11月の総会に出席された会員の皆様には、会場にて納入いただいております。

## 11月・12月・1月生まれ合同お誕生会報告

小春日和の12月8日(日)の午後、『居酒屋藏』で11月・12月・1月生まれの方たちの誕生会が行われました。紅松さんの司会のもと、大内会長挨拶、山本事務局長の乾杯の後、しばし歓談に入りました。少し飲んだ後、お誕生者のスピーチに入りました。

人生、絵と陶芸のことしか考えていないという人。早大卒が5代続いているという人。今日は日米開戦日、日米開戦がなぜ起きたのかを研究しているという人。オリンピック大会でボランティアをする予定の人。家業を継がなかった人。戦争時の経験で防衛大に入りたかったが、早稲田に入学した人。皆さんそれぞれ人生を感じるお話でした。少年時代、青年時代の経験、思考が現在の人柄を作っていることが分かり、大変興味あるものでした。

そうそうアイボ(ロボット犬)が大変可愛いという話もありました。皆さんも飼うことを検討したらいかがでしょうか。ただ37万円したそうです、さらに2年ごとに15万円かかるそうですよ。

その後、会からお誕生者へプレゼント、野中さんによる写真撮影の後、名曲東村山稲門会の歌・校歌を井垣さんの指揮で高らかに歌いお開きになりました。皆さんほろ酔い気分で帰宅しました。会場は今まで、『丸藤』、『割烹あづま』でしたが都合により『居酒屋藏』となりました。

出席者 17名(敬称略)

お誕生者 坂本英夫、吉村 正、一色泰久、黒田祐司、小林俊治、  
木野友博、高橋鶴次郎

お祝いする人 大内一男、山本岩男、紅松容子、岡田一郎、滝川桜子、  
青山 稔、加藤正俊、小菅 宏、井垣和太、野中昭夫  
(加藤正俊 記 野中昭夫 写真)



## <第108回市民雑学講座 映画会の報告>

日時：2019(令和元)年12月15日(日)15:30~17:45

会場：サンパルネコンベンションホール

### 映画「たそがれ清兵衛」(山田洋次監督、真田広之・宮沢りえ主演)

恒例の映画会も10年目の節目を迎えました。今回は、多くの人から愛されながらも、再現の難しさから映画化が敬遠されてきた藤沢周平作品を、山田洋次監督が初めて手がけた本格時代劇「たそがれ清兵衛」でした。

幕末の庄内地方の下級武士・井口清兵衛は認知症の母と幼い娘二人を残して妻に先立たれる。再婚の勧めも断り、内職や畑仕事をしながら、清兵衛の貧しくも清く正しい生き様が感動を呼びます。「本当の幸せとは何か」を考えさせられる作品となっています。

主演の真田・宮沢の演技も素晴らしく、日本アカデミー賞の作品賞、主演男優賞、女優賞など、この年(2002年)の映画賞を総なめにし、興行的にも「中高年の映画ファンを呼び戻した」と言われるヒット作となりました。

参加者130名(市民：99名、会員と家族：31名)で、会場はほぼ満席でした。

一般向けハガキ案内の開始時刻を15:30としたミスが直前の役員会で判明したため、予定通りの14:30開会し、会長挨拶、作品紹介の後、急遽DVD特典ビデオを上映して間をもたせ、15:30から本編の上映をスタートしました。特典ビデオは映画の撮影風景、カットされたシーン、オープンセットや大道具でのリアリティ追求の苦心などあってそれなりに面白かったとのことで、ミスをなんとかリカバリーできて事なきを得ました。

会員及び家族出席者 31名(敬称略)

青山、阿部、伊吹、大内、岡田、加藤、上町、鴨田夫妻、  
紅松(容)、黒田、小森、崎山、佐々木、清水、高橋(正)、  
滝川(桜)、滝来(京)、當麻、戸田、富澤夫妻、野中、  
野村夫妻、藤井、町田(和)、三宅、森本、山本(岩)、吉田勝  
(小森 敏孝 記、大内 一男 写真)



## 早稲田大学 2019 年商議員フォーラム 出席報告

令和元年 12 月 7 日（土）早稲田アリーナで開催されました「商議員フォーラム」に當間相談役と参加しました。「フォーラム」が 14:00～16:00、次いで「懇親会」は早稲田アリーナの後方スペースに会場を移して 16:15～17:15 に行われました。なお当日は全国から約 380 名の商議員が出席しました。

夏に開催される「定時商議員会」（商議員の 1 / 5 以上の出席満たす定足数、議決があれば出席議員の過半数で決議）とは異なり、12 月開催「商議員フォーラム」は定足数に関する定め等はなく、大学の教育研究活動に関する最新状況の紹介や報告等が主テーマになっています。

1. 開 会 友金孝夫総務部部長の開会宣言
2. 会長挨拶 亀井淳会長（株イトーヨーカ堂代表取締役社長）は商議員はじめ校友は世界の早稲田に向けた不断の努力を重ね、一致団結して大学との交流と物心両面の支援をすべく引き続き力添え願いたい旨、懇請されました。
3. 総長挨拶 研究大学・早稲田が目指すべき方向は「たくましい知性」と「しなやかな感性」の二つの価値観をベースにした「研究の早稲田」、「教育の早稲田」、「貢献の早稲田」の 3 本柱がグランド・デザインであることを今回も熱く語られました。
4. 学事報告 笠原博徳副総長が「早稲田大学の研究力強化に向けた取り組み ～早稲田オープンイノベーションバレー構想～」の演題で講演されました。

笠原先生は IEEE Computer Society（電気情報工学分野のコンピュータ学会）の 2018 年会長に選出された経歴があり、コンピュータ関連分野の世界的な研究者。国内外での研究活動実績と今後の新分野における産学連携研究教育の各種プログラムを紹介され、次代の WASEDA の研究力の担い手となるチーム型研究促進の教授 10 名を挙げられました。また早稲田大学重点領域研究プロジェクトから発展した「スマート社会技術融合研究機構」（機構長：林泰弘理工学術院教授）は 7 つのプロジェクト研究所が活動、集積して分野横断的な新しい社会システムの研究を行っており、企業 32 社が参画する「産学コンソーシアム」としての機能拡大や、ここでの大学の知見提供、共同プロジェクトの企画と提案、人材の交流等が効を奏している事例等も紹介されました。また林泰弘教授は国公立 13 大学（私立は早稲田のみ）共通学籍付与の卓越大学院プラットフォーム「パワー・エネルギー・プロフェッショナル育成プログラム」のリーダーを担い、13 大学の毎年の博士入学者 150 名から年 26 名の秀逸な卓越生を選抜し、電力・エネルギー新産業創出に貢献する人材育成を展開中の由。早稲田が世界の最先端をゆく「次世代ロボット研究機構」の歴史的実績にも付言され、新設「早稲田大学オープンイノベーション戦略研究機構」（機構長は笠原教授）の取り組みや体制も詳しく紹介されました。最後に早稲田大学発信「早稲田オープン・イノベーション・フォーラム：WOI 2020」を来春に早稲田アリーナで開催予定を紹介。広く企業等への出展（出展料 50 万円）と協賛（1 ブース 50 万～200 万円）が懇請され、約 80 分にわたり早稲田大学が展開する最先端研究や産学連携事例等が間断なく紹介されました。

「早稲田オリジナリティと最先端研究」を垣間見るためにも来春開催の WOI の見学参加の意を強くし、一方変革極まりない「早稲田の今」を紐解くためにも「早稲田大学と産官学連携」等の HP 閲覧をお勧めいたします。  
(岡田一郎 記)

### 会からのお知らせ

#### ○退会

元幹事 倉田哲也さん（令和元年 12 月 28 日ご逝去）  
謹んでお悔やみを申し上げるとともに、ご冥福をお祈りいたします。

#### ○令和 2 年 2 月定例役員会

日 時 2 月 8 日（土）14:00～16:30  
場 所 中央公民館（予定）

#### ○東京三多摩支部幹事長・事務局長会議

日 時 令和 2 年 2 月 22 日（土）14:00～  
場 所 青梅市福祉センター  
参加者 大内一男 山本岩男

## 第 9 回 東村山稲門会 多摩湖町ワイワイおしゃべり会

第 1 回として、多摩湖町在住であり、会員でもある早稲田大学教授・千葉俊二さんに『谷崎潤一郎との出会い』と題してお話いただき、第 2 回目からはリレートークで、毎回二人の方にスピーチをしていただきました。

そして 7 回目から初めての試みとして、テーマを決めて自由闊達におしゃべりし、何か自分の参考となるものをつかめる場を提供したいと企画しました。8 回目は「新たに始めたこと・やめたこと・今やっていること」をテーマとして忌憚のない意見等を出し合い、「元気をもらう」おしゃべり会となりました。引き続き同じ形式で自由に脳の活性化につながるお話の出来るおしゃべり会を開催します。

### 「ネズミ年」おしゃべり会 一少子化問題一

いま日本では少子化・高齢化が急速に進んでいます。過去 20 年間に生産年齢人口（15～64 歳）は 100 万人以上も減り、他方、65 歳以上層は 1500 万人も増えました。原因はいろいろあると思われませんが、少子化の背景には、非正規雇用の拡大が関わっています。正規雇用と比べ非正規労働者の未婚率は高く、そしてとりわけ 90 年代後半から 2000 年代前半にかけて「就職氷河期」とは深く関わっています。テーマについての情報、経験、考え方について忌憚のない意見等を出し合い、他人はどう考え行動しているのかを参考にして「元気をもらう」おしゃべり会にしたいと思っています。

元気な方も、少し落ち込んでいる方も、悩みごとがある方も奮ってご参加ください。あなたの参加をお待ちしています。なお、おひとりの持ち時間は 10 分以内とさせていただきます。

また、恒例のお酒やビールなどを飲みながらのワイワイおしゃべりも行います。

日時：3月22日（日）午後1時～4時

会場：多摩湖ふれあいセンター1階集会室

東村山市多摩湖町1-18-16 TEL 042-398-7851

会費 300円（差し入れ歓迎）

※参加される方は3月8日（日）までに世話人まで連絡ください。

世話人：倉田 哲也 TEL 042-393-6660

戸田 志郎 TEL 042-391-3467

荒巻 優之 TEL 042-397-6421

## 同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

### 俳句同好会

世話人：井垣 和太 TEL 04-2924-2934

黒田 祐司 TEL 080-9567-6994



第 108 回「稲酔」俳句会は、12月26日（木）14:00～久米川駅傍

「丸藤」1階で忘年句会として開催いたしました。

昨年は、平成から令和へと元号の改変があり、正にエポックメイキングの一年でありましたが、年号のみでなく政治・経済・社会のどれを取ってみても、問題が噴出し、落ち着いた日々の暮らしであったように思います。

俳句同好会の現在のメンバーは、井垣和太（稲雀）、出田邦博（邦山）、風間和夫（青葉）、菊田哲（一平）、黒田祐司（柿黒）、小亀輝雄（稲生）、高部素行（糸行）、戸田志郎（梟）、波多野敏治、八木勝利（竜湖）、山口泰山、の 11 名が、偶数月第四木曜日午後 2 時に、上記会場に集い、気が置けない楽しい句会を今年も続けて行きます。

皆さんも如何ですか？「ペン」と「メモ帳」、それに手頃の歳時記を、身近に用意するだけ。

あなたも立派な、芭蕉それとも一茶と同じ俳人に列せられますよ。

どうぞ、遠慮無く会員の誰かにお声がけ下さい。お待ちしております。

ふとうかぶ一句を玉と年新た 甲子雄

（稲雀 記）

### 囲碁同好会

世話人：高橋 鶴次郎 TEL 042-391-6318

青木 淳 TEL 042-396-3545

この一年間の活動は残念ながら、不活発のままで終了してしまいました。定例的には『偶数月の第 3 土曜日』としておりますが、種々の事情で予定通りには開催出来ませんでした。

今年は従来使用しております会場の工事があり、この結果を見て改めて予定を周知致します。既会員の皆様は勿論、新たに入会を希望される方の参加も期待して、会の活性化に努めます。

（高橋 鶴次郎 記）



## ワセスポ応援の会

世話人：富澤 文雄 TEL 080-5086-8461  
大内 一男 TEL 090-4836-5886  
小森 敏孝 TEL 090-5199-5300

## ラグビー早慶戦(11/23)・早明戦(12/1)観戦記

## —早慶戦はやはり魔物 明治は次元が違った 帝京時代は終わった—



慶応戦は、日体大に負けるなど戦力が落ちていると思いき、楽勝気分で臨んだが、勝つには勝ったが試合は薄氷を踏む思いだった。やはり野球にしる、ラグビーにしる、早慶戦は魔物である。晴天率が高いということで毎年11月23日に行われるが、今年は雨だった。そのためか、全般的にミスが多い。

前半早々裏にキックし自ら拾うゴールを含め古賀君の2ゴールにより10:0でリードしたが、その後慶応のトライ、PGで追い付かれる。その後15分間に及ぶ自陣での防御。調子に乗れない。後半も早々岸岡君がトライして17:10とリードしたが、やはりミスも多く調子に乗れない。終了20秒前に岸岡君が信じられないドロップゴールを狙うが失敗(アドバンテージがあると勘違いした説あり)。その後5分間の猛攻を受けるが辛うじて勝利。とにかく、早明戦が心配になる試合でした。

早明戦(25年ぶり全勝対決)は、その予感があたり、明治が先制トライ。そのあと直ぐに早稲田らしいリズムある展開でトライを挙げたが(写真)、30分にはPGで追加点を奪われ7:10となった。この時は劣勢を感じるもまだいけると思っていた。しかし、後半早々2トライを挙げられ、気落ちの所為か選手の動きが鈍くなる。残念に思えるのは、FW戦の劣勢は仕方ないと思うが、早稲田の得意のBK戦でも明治の方が優っていた点である。

この差を埋め、本ニュースの発行日の1月11日には、明治と23年ぶりの国立競技場で大学選手権の頂上決戦を行っていることを望みます。

最後に帝京は、早慶明に敗れ、大学選手権でも1回戦で流経大に敗れ、帝京時代を終わった感が強い。

(参加者) 早慶戦：安田、伊川、伊吹、大内、小森、坂本、高橋(正)、滝来(京)、滝来(洋)、富澤、深瀬、町田(和)、守屋

早明戦：伊吹、伊川、大内、高橋(正)、滝来(洋)、富澤、深瀬、町田(和)、守屋

(富澤 文雄 記、大内 一男 写真)



総会直前、東伏見キャンパス  
安部球場、野球部クラブハウス見学ツアー報告

キャンパス内を散策しながら、アメフト場、馬場、軟式、硬式野球場を見学。その後、野球部クラブハウスを豊嶋マネジャー、スポーツホール(バスケ等の体育館、トレーニングルーム、相撲場等あり)を宇佐美コーディネーターのそれぞれの案内で見学した。特にクラブハウスでは、当初は選手が監督を務めていたこと、早慶戦安藤元博投手の6連投などの歴史が展示されており、皆さん昔を偲びながら思い思いに興味深く見学した。

参加者：石塚、伊吹、風間、倉田、高橋(正)、滝川(桜)、田代、田島、当間、富澤、南湖

(富澤 文雄 記)

## カラオケ同好会

世話人：波多野敏治 TEL 090-3808-1194  
黒田祐司 高橋文子

今年最後の12月例会は19日に開催いたしました。4ヶ月ぶりに2桁の10名が参加。スパークリング・ワインで先ず乾杯して、X'mas&年忘れカラオケ会がスタート。会で用意したワイン・日本酒と各種おつまみで和気藹々の中、皆さん今年最後の熱唱をご披露頂きました。会も昨年10月よりリニューアルして15ヶ月。「健康カラオケ」に、来年も皆さんの積極的なご参加をお待ちいたしております。

※参加者と歌唱曲例：阿部「あなたならどうする」、井垣「雪国」、大内「高校3年生」、黒田「雪の降る街を」、小森「わが青春の城下町」、高橋(文)「恋人がサンタクロース」、滝川(桜)「聖しこの夜」、戸田「舟歌」、守屋「河内おとこ節」、波多野「おゝ我が人生」等。

## ●2020年1月例会開催について

- ・日時：2020年1月16日(第3木曜日)午後1:30~4:30
- ・場所：『カラオケBANBAN』久米川店 久米川駅南口、SEIYU並び
- ・会費：年末年始料金：1人700円前後

※会場確保の為、ご参加の方は下記申込締切日迄に世話人宛ご連絡願います。

- ・参加申込締切日：1月13日(第2月曜日)
- ・世話人：波多野 敏治・E.mail: hatano1944@gmail.com
- ・電話：042-403-1770・携帯：090-3808-1194

●なお、2月例会は2月20日(第3木曜日)です。



(波多野 敏治 記)



### <例会報告>

世話人：野村 茂樹 TEL 042-393-7036  
吉田 劭文 TEL 042-397-3293

◇11月18日(運動公園：4時間)・前年度例会参加数ランキング上位4名に加え、市川(彰)夫人と吉原さん(入会勧誘中)の7名でプレー。吉原さんは途中参加のため、試合数は少なかったが、3勝1敗1分(勝率7割5分)で、野村さんに次ぐ第2位の勝率。11試合消化。◇11月30日(運動公園：2時間)・参加者が4名(非会員一人含む)と少ないため、通常の組織的練習は出来ず、早々に試合を開始した。充実した試合内容であったが、一人が1時間後に引き上げた為、早めに解散した。◇12月6日(柳泉園：3時間)・参加者5名。軽い練習後に試合開始。コートは4時間確保していたが、2名が終了予定1時間前に退場することとなり、3時間で終えた。◇12月11日(柳泉園：2時間)・コートコンディション不良のため中止。12月16日(運動公園：4時間)・途中入退場者がいたものの、久しぶりに8名もが参加、11試合の熱い戦いを繰り広げた。多数の参加に勝る喜びはない。

(吉田 劭文 記)

11月例会開催実績			
開催数	時間	参加者数	平均参加者数
4回	10H	17人	4.25人

	例会参加者名(敬称略)								
	市川	田島	當間	戸田	富澤	野村	山口	吉田(劭)	吉田勝
11/18	○			○	○	○	○	○	
11/30						○	○	○	
12/6		○			○		○	○	○
12/16		○	○	○	○	○	○	○	○



忘年会開催! 12月11日、17時から東村山駅近くの「義」にて忘年会を開催した。最近プレーから遠ざかっている滝来(京)・黒田・小菅さんを含む12名が参加。平成30年度の会計報告、活動実績や個人成績の発表も行われた。手術後の状況報告やこれから手術に臨む話など健康に関わる話題が多く主流メンバーの高齢化を実感させられた。2時間に亘り懇親を深め有意義な忘年会となった。

### 写真を楽しむ会

世話人：藤井 省 TEL 080-1112-6182  
小菅 宏、野中 昭夫

#### 第4回「写真を楽しむ会」開催、第24回総会にて作品展示の報告

- 第4回例会：11月12日(火) 16:00~18:00 中央公民館で開催しました。  
[活動内容] 総会に展示する写真を各自確定しA3に印刷して持参。お揃いのフォトフレームにはめ込み、野中さん考案の壁面取り付け法を全員で試した。総会当日の準備作業について打合せした。  
[参加者] 8名：阿部夫人、小菅夫妻、高橋(正)、滝来(洋)、野中、福田(昇)、藤井
- 第24回総会：11月24日(日) 早稲田大学東伏見キャンパス体育教室  
[活動内容] 10:00~11:30 役員による懇親会場設営と並行して、会員で作品を展示設営した。  
14:30~16:30 懇親パーティーでは多くの参加者に作品をご覧いただいた。東村山稲門会ホームページの「写真を楽しむ会」の写真ギャラリーをご覧ください(右のQRコード)。  
[参加者] 6名：小菅、高橋(正)、滝来(洋)、野中、福田(昇)、藤井
- 次回の予定：2020年2月18日(火) 14:00~16:30  
中央公民館 第2集会室。(開始時間が従来よりも2時間早くなっていますのでご注意ください)  
お正月、雪景色など身近な風景を写真に収めて、2月の『写真を楽しむ会』にご参加ください。きっと、皆さんの写真をグレードアップさせるヒントが得られると思います。お待ちしております。  
写真をA4(もしくは2L)に印刷して持参ください。



(藤井 省 記、上町 弓子 写真)

### 書道同好会

世話人：大森 平八郎 TEL 042-391-0535



11月29日第40回参加者8名(敬称略)赤荻夫人、上(素)、崎山、田代、三宅、宮元夫人、大森夫妻  
9月から始めた平がなですが、11月は基礎に戻り“つりこいさき”の6文字から筆使い(起筆・送筆・収筆等の特徴)を理解いただき、次いで“けせたくへ”の6文字から縦線・横線・曲がり、併せて穂先が線の中を通り丸みのある柔軟な線を書くことが平がなの筆使いのポイントとなることを学びました。

12月は平がな練習の最終回とし、新年からは今迄に配布された

手本の中から各自書きたいものを選んで学ぶ方針です。

第42回開催日 1月31日(金曜日)

第43回開催日 2月29日(土曜日)

○開催日：毎月末日。但し、月末が月曜日の時は前日(日曜日)

○開催時間：午後3時40分~5時

○開催場所：萩山公民館(萩山町2-13-1 TEL 042-393-3170)

## 音楽同好会

世話人：北野 二郎 TEL 04-2925-7893  
高橋 文子 TEL 042-449-5018



12月9日(月)14時から、恩多ふれあいセンター集会室にて開催した例会は、北野さんが所属するバンド、レインボーズのクリスマスライブのプログラムが中心。(第1部と3部で演奏)室内にステージを設け、ライブ感満載の師走の午後のひとときになりました。

〈第1部〉 ジングルベル、スタンド・バイ・ミー、鈴懸の道、砂に消えた涙、真夜中のギター、カントリーロード、糸、等10曲。〈第2部〉出席者の皆さんで冬の抒情歌をカラオケで歌唱。その後、岡田副会長の司会で、自己紹介と懇親会。賑やかな顔ぶれに話も弾みました。〈第3部〉 ホワイト・クリスマス～星に願いを(メドレー)、マリア・エレナ、テキーラ、リトルダーリン～ダイアナ(メドレー)、コーヒー・ルンバ、聖夜、等10曲。

以上が当日のプログラムでした。レインボーズの皆さん及び出席の方々のご協力により、楽しい時間を共有することができました。

出席者(敬称略)：青木、大内、岡田、上町、高橋(正)、滝川(桜)、野中夫人、波多野、宮元夫人、守屋、山本(岩)、北野、高橋(文) ゲスト：加藤・河邊・松田(東村山三田会)、神山(清瀬稲門会)、渡部市長夫人 (高橋 文子 記)

## パソコン同好会

世話人：小菅 宏 TEL 042-391-0219  
福田 昇七 TEL 090-9374-8944

Aクラス

年賀状の作成。各自が作成したフォトムービーの発表を残り2名分を行った。

また、2020年のカレンダーをパワーポイントで作成した。

Bクラス

①Windows10からインターネットの閲覧ソフトの標準がMicrosoft Edgeに変わった。

Microsoft Internet Explorerも利用できるが、Edgeに慣れるようにしたい。ホームページによりEdgeに対応していないものもある。Google Chromeも閲覧ソフトで、Googleのサービスを利用するには都合が良い。

②エクセルのシートの内容を別のエクセルにコピーする方法。

③Google Photoの紹介(無料でデータ量無制限で、クラウドに保存できる。パソコンの故障・紛失、災害等に強いのでバックアップとして有効。いろいろ便利な機能が利用できる。例：何千枚の写真の中から、特定の個人が映っている写真をすべて抽出できる)

④スマホで撮った写真データをパソコンに取り込む方法。

ご興味のある方、パソコンでお困りの方、パソコンを始める方の見学やご相談、大歓迎です。

原則、第1、第3土曜日の13時～15時 東村山市シルバー人材センターの会議室で開催しています。

参加者 敬称略 下記の他にシルバー人材センターの講師2～3名がおります。

12月7日(土)： Aクラス 三宅、森本、一色、小林夫人、月森夫人、小菅夫人

Bクラス 藤井、吉田(劭)、中村(小平)、田中(シルバー) 小菅(講師)

12月21日(土)： Aクラス 三宅、森本、小菅夫人

Bクラス 阿部夫人、藤井、中村(小平)、小菅(講師)

(小菅 宏 記)



## グローバルサロン英語の会

世話人：滝川 正義 TEL 042-394-8187  
黒田 祐司、山本 岩男

12月18日(水)市民センター会議室で、第66回の会を開催しました。

1. 英会話レッスン 担当 木野

英会話レッスンではカントリーミュージックの大御所バーバラ・マンドレルのヒット曲「WOMAN TO WOMAN」を教材に夫の不倫相手に妻が電話して抗議するというシチュエーションの英文をヒアリングしました。この歌はすべて日常会話の口語体で分かりやすい歌でした。慣用句が一つありました。それはIf you were in my shoesで「もし貴女が私の立場なら・・・」というもので英米ではよく使われるフレーズです。次回は西武新宿駅で外国人に尋ねられた時の返事などを学びます。

2. Singing 担当 市川(彰)

Jingle Bells クリスマスソングを英語の歌詞で歌いました。

3. 令和2年会の進め方について 担当 山本(岩)

グローバルサロン英語の会も66回になり、会員の皆様をお願いしているGuest Speakerも一巡しています。新たなGuest Speakerを発掘するとともに、テーマを決めて皆で議論するのも良いのではないかと結論に達しました。英語は必ずしもMUSTではありません。新しい会員の皆様の参加を希望しております。是非ご参加をご検討ください。

参加者9名(敬称略) 木野、岡田、町田(和)、市川(彰)夫妻、滝川(正)、滝川(桜)、黒田、山本(岩)

次回以降の開催日は、1月15日(水) 萩山公民館 14:00～16:30で開催します。

2月12日(水) 萩山公民館 14:00～16:30で開催します。 (木野 友博、山本 岩男 記)



同好会・行事	1 月					2 月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	7	火	8:55	東村山駅上りホーム		—	—	—	—		富澤	042-394-4292
郷土史の会	—	—	—	—		—	—	—	—		阿部	042-332-0298
テニス同好会	6	月	9:00~13:00	運動公園コートD⇒E		3	月	9:00~13:00	運動公園コートB⇒C		野村	042-393-7036
	12	日	9:00~13:00	運動公園コートBD⇒C		14	金	9:00~11:00	運動公園コートD			
	22	水	11:00~13:00	運動公園コートC		22	土	9:00~13:00	運動公園コートC			
	27	月	9:00~13:00	運動公園コートB		26	水	11:00~15:00	運動公園コートD⇒E			
囲碁同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		高橋(鶴)	042-391-6318
カラオケ同好会	16	木	13:30~16:30	カラオケBANBAN久米川店		20	木	13:30~16:30	カラオケBANBAN久米川店		波多野	090-3808-1194
園芸の会	—	—	—	—		—	—	—	—		當間	042-391-6023
麻雀同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		北野	04-2925-7893
俳句同好会	—	—	—	—		27	木	14:00~17:00	丸藤 1階		井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン 英語の会	15	水	14:00~16:30	萩山公民館		12	水	14:00~16:30	萩山公民館		滝川(正)	042-394-8187
女子会	—	—	—	—		—	—	—	—		滝川(桜)	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会	—	—	—	—		—	—	—	—		富澤	042-394-4292
書道同好会	31	金	15:40~17:00	萩山公民館		29	土	15:40~17:00	萩山公民館		大森	042-391-0535
写真を楽しむ会	—	—	—	—		18	火	14:00~16:30	中央公民館		藤井	080-1112-6182
パソコン同好会	—	—	—	—		1	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	18	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	15	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会		
雑学講座	—	—	—	—		—	—	—	—		吉田 勝	042-344-2978

— :対象月に開催予定無し \* :ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問い合わせ下さい。

### 編集後記



○あけましておめでとうございます。今年も4人の編集委員で『東村山稲門会ニュース』を取りまとめしていきます。新コーナーも検討中ですので、会員の皆様からの活発な投稿をお待ちしております。

○新年度、総会に続くイベントの映画会には、130名の方に参加いただきました。過去2回の映画会の115名(Shall we dance?)、103名(幸福の黄色いハンカチ)を上回りました。引き続き各種イベントを盛り上げていきましょう。

○昨年は、台風による水害や夏の猛暑に襲われました。オーストラリアでは山火事でコアラが悲惨な状態にあるそうです。また首都直下地震を扱うNHKスペシャルは、人口密集地東京がゆえに起きるショッキングな災害を報じていました。新年にあたり、自分の身は自分で守ることを再確認しました。

(藤井 省 記)

次号の原稿締め切りは、1月25日です。皆様の投稿をお待ちしています。

送付先 山本 岩男 FAX : 042-391-7976 E-mail : yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

メールで投稿される方は、山本以外の下記編集委員にも、同報メールをお願いします。

小菅 宏 hkosuge@asahi.email.ne.jp、滝来京子 k-takirai@jcom.home.ne.jp、藤井 省 satofj00@jcom.home.ne.jp

### 俳壇

今日も又明日やるよと年の暮 風間 青葉  
 行列の先確かめに年の暮 菊田 一平  
 吹き戻し吹いて戻して十二月 黒田 柿黒  
 仲見世の冬日にかざす万華鏡  
 バチカン冴ゆ出口の表示中国語  
 風荒む氷湖とならぬミシガン湖 小亀 稲生  
 アメ横に師走の風を嗅ぎに行く 高部 糸行  
 思い切り捨てるも勇気年の暮  
 柚子湯の香遠く父の背甦る 戸田 泉  
 この年も十日となりて庭仕舞い  
 永久なれと平和の誓い去年今年 波多野 敏治  
 腹の虫収まらぬまま年の暮  
 凡句駄句多作多捨てし年暮るる  
 年忘れ寄る年波も忘れたし 八木 竜湖  
 髭面の息子を見上げクリスマス  
 黒豆を持ちて友来る年の暮 山口 泰山  
 白梅や少し癖ある人がいい  
 老猫と眼で会話する寒の朝 井垣 稻雀  
 天心に月するすると夜半の冬  
 不揃いの箸力チカチとおでん食う 出田 邦山  
 仏教徒の我も称えむ降誕祭  
 心身の穢れ濯がむ親鸞忌